

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

草原に係る取り組みの中核団体として、社会的な存在意義と役割をもち、市民、行政、企業団体と連携・協力し、阿蘇の草原再生・保全をけん引するとともに、阿蘇地域の持続可能な環境と歴史的な景観の維持、および世界文化遺産への登録を推進する。

<SDGsに関する重点的な取り組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取り組み	指標
◎環境 ◎社会 ◎経済	持続可能な草原保全・森づくり (水源涵養・CO2削減)	ボランティアによる草原保全・再生活動の更なる推進 活動の活性化・参加人数の増進 (R2年度 2234名⇒R5年度2600名)
◎環境 ◎社会 ◎経済	体験教育を通じた自然環境保全・環境教育	都市の青少年による農村・農業体験、地域の子どもたちの草原環境学習の増進 (R5年度までにファームステイ5校、草原学習10校)
◎環境 ◎社会 ◎経済	持続可能な地域社会・農業振興支援	阿蘇のあか牛等農産物の販売促進、デジタル地域通貨による持続可能なまちづくり、若手ボランティアの育成

<パートナーシップ>

連携の要である事務局機能の強化と共に野焼き支援ボランティアの活性化を図り、地域住民および関連する市民、各行政や団体・企業などの連携と協働体制の強化を進め、さらなる阿蘇の草原再生・保全と地域活性化に取り組む。

- ・「SDGsに関する重点的な取り組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取り組みを記載してください。なお、取り組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取り組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取り組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

○登録番号: 号

<SDGsに関する重点的な取り組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取り組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

○環境 ○社会 ○経済			
-------------------	--	--	--

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。